

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
専門基礎	健康段階に応じた医療	1	15	1年次 後期	京都第二赤十字病院 医師 理学療法士

テキスト(発行所)	リハビリテーション医療－総合医療論(医学書院) 緩和医療－緩和ケア 第1版(医学書院) 他は随時資料を配布する
-----------	---

学習のねらい	人間の健康段階に応じた医療の特徴を学び、あらゆる健康段階に応じた看護を実践できる基礎を学ぶ。
学習目標	1. 予防医学の理念と体制、具体的な内容について理解する。 2. 救急医療の理念と体制、具体的な内容について理解する。 3. リハビリテーション医療の理念と体制、具体的な内容について理解する。 4. 緩和医療の理念と体制、具体的な内容について理解する。

学習スケジュール			
回数	主題	学習内容	備考
1回 (45分)	予防医学の理念と体制	・健康とは ・臨床医学と予防医学 ・予防のためのアプローチ ・生活習慣病、メタボリックシンドローム	健診部医師講義
2回	京都第二赤十字病院 健診部の活動の実際	・健診と検診 ・人間ドック	
3回	救急医療の理念と体制	・救急医療の理念と体制と現状 ・京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急部の活動	救急科医師講義
4回	救急医療の実際	・外傷 ・中毒他	
5回	リハビリテーション医療の理念と概念	・リハビリテーションの概念 ・リハビリテーションの対象 ・リハビリテーションの種類	リハビリテーション科 理学療法士 講義
6回	ADLとQOL リハビリテーションチームアプローチ	・ADLとQOL ・チームで取り組むリハビリテーション	
7回	緩和医療 概論	・緩和医療とは ・緩和医療における身体症状 ・トータルペイン	化学療法・ 緩和ケア部 医師講義
8回	緩和医療の実際	・告知について 他	

単位認定の方法	1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること 2. 筆記試験計100点満点中の60点以上で合格とする。
---------	---